

消費税増税の実施中止を求める署名

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

[請願主旨]

消費税率を8%に引き上げるといふ2014年4月が迫っています。2015年10月には10%に引き上げる計画です。消費税の大増税はあまりに無謀です。

いま、長期にわたって国民の所得が減少し、消費が落ち込み、そのために経済が悪化する——深刻なデフレが日本経済の大問題になっています。消費税の大増税は、消費をさらに冷え込ませ、デフレを一段と進行させ、地域経済はもちろん、国の財政をさらなる危機に陥れます。いまでさえ大変な暮らしが成り立たなくなり、商売も立ち行かなくなることは明らかです。被災者・被災地に深刻な打撃を与えます。

いま日本に必要なのは、内需を拡大することです。そのためにも、消費税増税を中止すること、リストラをやめて賃上げを行うこと、中小企業・農漁業者の営業をまもること、医療や年金などの社会保障を充実することが求められます。社会保障の拡充、デフレ脱却と財政危機打開のためには、富裕層や大企業など負担能力のあるところに力相応の社会的責任をはたしてもらい、国民の所得を増やして経済を立て直すなど、消費税に頼らない「別の道」をすすむべきです。

以上の趣旨にたつて、次のことを求めます。

[請願事項]

消費税増税の実施を中止すること

氏名	住所

日本共産党

【お願い】 この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いいたします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115



国民所得増やし 内需を拡大

日本共産党が提言

日本共産党は「景気回復アピール」を発表しました。詳しくは裏面をご覧ください。

折り目

“デフレ不況打開のためにも賃上げを”が立場の違いを超えて大きな世論になり、一部ですが賃上げや一時金を増額する企業が出始めています。しかし…

アベノミクスは「5本の毒矢」

安倍政権の経済政策＝「アベノミクス」はこれとは正反対。金融政策・財政政策・成長戦略の「3本の矢」と、消費税増税と社会保障の大改悪という「2本の矢」を含む「5本の毒矢」

が特徴です。「賃上げの矢」はありません。

国民の所得と消費を減らし、国民生活と日本経済に混乱をもたらす大変危険なものです。



4本柱でデフレ脱却

日本共産党は「アベノミクス」の暴走にストップをかけるとともに、「賃上げと安定雇用の拡大で働く人の所

得を増やす」「消費税増税中止」など4本柱の不況打開策を提案しています。



近畿民報

発行/日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 2013年5月号外 No.1

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。